

## 次期科学技術振興計画の基本的施策における指標の設定について(案)

## 1 設定の目的

- 「北海道科学技術振興計画」に基づき進める道の取組の目標を道民の皆さんにわかりやすく示すため設定。
- 「北海道科学技術振興計画」の推進管理を行う際には、指標の進捗を用いて、取組の目標に対する達成度を検証。

## 2 設定の考え方

- 基本的施策など次期計画の内容に沿ったもの
- 毎年の実績把握が可能なもの
- 他都府県や全国との比較が可能なもの

## 3 指標名及び現状値・目標値

関連する項目	指標名	指標の説明	現状値 H28	総合計画指標
1 研究開発 ・成果の 移転等	道内大学等における 共同研究の件数	<ul style="list-style-type: none"> <li>道内の大学及び高専、道総研、道立試験研究機関における民間等との共同研究の件数</li> <li>産学官連携によるオープンイノベーションを推進するため</li> </ul>	1,247 件 (H27)	○
	製造業の付加価値生産性(新規)	<ul style="list-style-type: none"> <li>製造業の従事者一人あたりの付加価値額(生産額から原材料資料等や原価償却費などを控除した額)</li> <li>AI・IoT等の普及による生産性の向上を目指すため。</li> </ul>	870 万円 (H28)	○
2 道における研究 開発	道総研における外部 資金による研究課題 数	<ul style="list-style-type: none"> <li>道が実施する産学官連携の取組として、道総研における民間等との共同研究件数を設定。</li> <li>外部資金の獲得に積極的に取り組むため。</li> </ul>	364 件 (H28)	
	道総研における知的 財産権の実施許諾件 数	<ul style="list-style-type: none"> <li>道総研における民間等との共同研究件数を設定。</li> <li>研究成果の道民への一層の還元を推進するため。</li> </ul>	374 件 (H28)	
3 産学官金の 協働	道内大学等における 共同研究の件数 (再掲)	<ul style="list-style-type: none"> <li>道内の大学及び高専、道総研、道立試験研究機関における民間等との共同研究の件数</li> <li>産学官連携によるオープンイノベーションを推進するため</li> </ul>	1,247 件 (H27)	○

関連する項目	指標名	指標の説明	現状値 H28	総合計画指標
4 知的財産	特許流通サポーターによる特許流通相談件数	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 道が配置した専門家が特許流通について相談に対応した件数(来訪指導、企業訪問等)</li> <li>● 知的財産に関する相談機能の利用促進を図るため。</li> </ul>	725 件 (H28)	
	道内大学等における特許等の実施許諾数	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 道内の大学、高専等が企業等へ特許等の実施許諾をした件数</li> <li>● 大学等の保有する知的財産の積極的な活用を促進するため。</li> </ul>	600 件 (H28)	
5 人材育成	道内大学卒業者の道内就職率(理工系学部)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 道内就職者数/道内の新規大学卒業者(理工系学部)の就職者数</li> <li>● 今後の道内の科学技術や製造業を支える人材育成・確保のため</li> </ul>	43.9% (H28)	
	「サイエンスパーク」参加者数	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「サイエンスパーク」の体験コーナー等の参加児童生徒数</li> <li>● 本道の未来を担う子ども達が科学技術を身近に体験し学ぶ機会を確保するため</li> </ul>	1,190 人 (H28)	